



琢磨

主造律
自創規

朝日中通心

生徒数 (令和4. 11. 25 現在) 総数 278 名
1年 88 名 2年 105 名 3年 85 名

令和 4 年 1 1 月 3 0 日

自分の生き方を求め 今を大切にする
朝日中生を育成する

奄美市名瀬朝日 29 番地 1
TEL 52-1195 FAX 53-5650
HP: <http://www.city.amami.kagoshima.jp/asahi-j/>

和をもって貴しと為す

校長 山 宗功

十一月十四日から十七日にかけて、二年生の修学旅行を引率しました。中学校職員として修学旅行に参加したことはこれまでに何度か経験がありますが、コロナ禍の中、団長として生徒・職員を安全に奄美まで連れ帰る責任の重さを感じながらの修学旅行。大きな事件・事故等もなく皆を無事に連れ帰ることができ、ほっとしています。

修学旅行も含んだ学校行事の意義は、いろいろありますが、その一つにお互いの人間関係を深める目的もあります。実際、修学旅行での様々な活動やその他の学校行事を通して、生徒は互いを信頼し合い、人間関係を深めることができていたようです。

修学旅行二日目に長崎の原爆資料館を訪れました。被ばく当時の貴重な資料も展示されていました。出口につながるスロープのある吹き抜けの床に、文字の書かれた大きな紙が置かれていました。思いのこもった力強い筆使いで書かれた文字。
「以和為貴」

和をもって貴しと為す。厩戸皇子(聖徳太子)が、十七条の憲法でまずはじめに示した言葉です。和を尊重し、争わないことを主義としなさい。物事を議論し、内容を整えていけば、自然と物事の道理に従うようになるし、何事も成し遂げられるという意味です。原爆によって想像を絶する災禍に巻き込まれたことを物語る展示品を見たあとでもあり、「和」の大切さについて深く考えさせられました。

価値観の多様化する現代、朝日中の生徒達が生き抜いていく未来が今後どのように変化していくかは不透明ですが、すべての朝日中生が朝日中で学んだことを自分の礎とし、いつ何時でも「和をもって貴しと為す」ことができる人に育ってほしいと願っています。



感染対策をしての学習発表会

無事終了



十月二八日に学習発表会を実施しました。体育大会同様参観者にある程度人数制限をかけ、保護者の方々にも御協力いただきました。の実施になりました。子どもたちも事前の取組から感染症対策を行い、実施に向けて取り組んできました。当日は例年になく盛り上がり、保護者の方々からも子どもたちの熱演に「とても感動し涙が出ました」「本当に楽しかった」「実施していただいてありがとうございます」など多くの賞賛の言葉をいただきました。本当にありがとうございました。



生徒のほとんどが着付け初体験！奄美の素晴らしい産業です

奄美市紬観光課の事業で、奄美大島の伝統工芸品である本場大島紬の着付け体験学習を実施しました。身近にあるようで、なかなか身近にふれることのない紬ですが、紬組合の青年部の皆様の協力で気軽に楽しく着付けを行うことができました。青年部の皆様には心よりお礼申し上げます。

【生徒の感想から】

七五三ぶりに大島紬を着て、やっぱり大島紬は素敵でいいと思いました。みんなたくさんの柄があってキラキラ見えたし、とても上手に着られていました。今、大島紬は減少傾向にありますが、それを次の世代に伝えていくのは私たちなので、もっとたくさん大島紬のことを知りたいと思いました。私の祖母も機織りをしているので、誇らしく思いました。

今着ている大島紬がどれだけすごいか実感することができました。1年という非常に長い時間をかけて、ひとつひとつ織って作られていることを知り、本当にすごいなと感じました。そして、とても温かく着心地がとてもよかったです。こんな素敵なものがある島で育ったことを誇りに思います。



快晴の中、充実した修学旅行になりました。

新型コロナウイルスが、全国的にも感染が徐々に収束してきているなかでの修学旅行になりました。計画していた行程も変更することなく実施できました。

ただ、気を抜くことはできないので、事前に様々なマニュアルを作成し、保護者の方々への周知、協力をいただきながら実施しました。御理解と御協力に感謝いたします。今年もマスク着用や手指消毒を徹底しながら、被災の後が残る熊本城や平和公園での平和集会、被爆者体験講話、長崎市内での自主研修等を体験してきました。3日間ずっと天気に恵まれたので、とても快適に過ごすことができましたようです。

また、目的であった「見聞を広げる」「規律を守る」「絆を深める」こともしっかり達成できました。そして、修学旅行を企画・運営してくださった添乗員さんや運転手さん、バスガイドさん、平和講話をしてくださった方々、更に保護者の方々や先生方にも「感謝」の気持ちをもつことができましたようです。ありがとうございました。



協力する大切さを感じた集団宿泊学習



16日から17日にかけて、1年生は集団宿泊学習を実施しました。天気にも恵まれ、計画していた行程を変更することなく実施することができました。1日目の活動では、創作活動としてオリジナルな焼き板の作成、各班に分かれての野外でのカレーづくりや天体観測等を行いました。とても有意義な活動になったようです。また、2日目は、オリエンテーリングの活動を行いました。

集団生活をとおして、「規律の重要や協力することの大切さ」、「自然に親しんだり、体力の向上を図ったりすること」、「寝食を共にすることで絆を深めること」など多くの学びを得ることができたようです。何よりも安全に体験学習に取り組むことができ、無事に帰ってこられたことがよかったですと思います。

今後も集団宿泊学習で身に付けたことや学んだことを家庭生活や学校生活でいかしてほしいと感じました。1年生のこれからの成長がますます楽しみです。

12月学校行事

11月30日(水)～2日(金) 2学期期末テスト
 1日(木) 校内人権週間 ～10日
 2日(金) 人権に関する授業(道徳)
 10日(土) 校内ロードレース大会①, ②, ③
 14日(水) 愛護センター合同愛の声かけ

15日(木) 健康教室(3年)5校時
 16日(金) 奄美日本復帰記念に関する授業
 18日(日) 市民総ぐるみ清掃
 23日(金) 終業式
 25日(日) 奄美日本復帰記念の集い

